調査計画

1　調査の名称

国際航空旅客動態調査（日本人旅客用）（□特定一般統計調査　■その他の一般統計調査）

2　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3　調査対象の範囲

（１）地域的範囲（■全国　□その他）

（２）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし令和５年度においては、「国際線定期便が運航し、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4　報告を求める個人又は法人その他の団体

（１）報告者数

約 13,000 人

（母集団の大きさ:約 850,000 人（令和元年度国際航空旅客動態調査の実績））

（ただし、令和５年度においては、約 20,000 人（母集団の大きさ：約 270,000 人（見込み）））

（２）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出(□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した日本人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプルサイズを定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプルサイズの設定について」を参照（ただし、令和５年度においては、別添３「令和５年度国際航空旅客動態調査目標サンプルサイズの算定」を参照)。

5　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項

出発便名、座席のクラス、居住地、旅行目的、空港までのアクセスにかかる交通手段・自宅からの所要時間、空港選択理由、旅行先での経路・旅行日数、旅行形態、航空券の種類・料金、性別・年齢・職業・年収、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（2）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）の内容について報告する（ただし、令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月における内容についても報告する）。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

6　報告を求めるために用いる方法

（1）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（2）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、他計及び空港ラウンジにおいては自計により調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

7　報告を求める期間

（1）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（2）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）に行う（ただし令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月の国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）についても、調査を行う）。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

８　集計事項

別添２「集計事項一覧」のとおり

９　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　□インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する（ただし、令和５年度は、速報については令和６年 10 月末までに、確報については令和７年３月末までに公表する）。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a）記入済み調査票：１年

b）調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c）当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

調査計画

1　調査の名称

国際航空旅客動態調査（外国人旅客用）（□特定一般統計調査　■その他の一般統計調査）

2　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3　調査対象の範囲

（１）地域的範囲（■全国　□その他）

（２）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし、令和５年度においては、「国際線定期便が運航し、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4　報告を求める個人又は法人その他の団体

（１）報告者数

約 22,000 人

（母集団の大きさ：約 1,070,000 人（令和元年度国際航空旅客動態調査の実績））

（ただし、令和５年度においては、約 23,000 人（母集団の大きさ：約 260,000 人（見込み）））

（２）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出(□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した外国人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプルサイズを定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプルサイズの設定について」を参照（ただし、令和５年度においては、別添３「令和５年度国際航空旅客動態調査目標サンプルサイズの算定」を参照)。

5　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項

出発便名、座席のクラス、目的地・経由地、旅行目的、旅行形態、航空券の種類・料金、空港までのアクセスにかかる交通手段、空港選択理由、旅行日数・訪問国数、入国時の出発地・入国空港、入国直前の訪問　地・経由空港、日本での訪問地・移動交通機関・宿泊日数・滞在日数、国籍・性別・年齢・職業・年収、日本居住者か否か、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（2）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）の内容について報告する（ただし、令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月における内容についても報告する）。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

6　報告を求めるために用いる方法

（1）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（2）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、自計により調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

7　報告を求める期間

（1）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（2）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）に行う（ただし令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月の国土交通省が定める日（１回２日～１

週間程度）についても、調査を行う）。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

８　集計事項

別添２「集計事項一覧」のとおり

９　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　□インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する（ただし、令和５年度は、速報については令和６年 10 月末までに、確報については令和７年３月末までに公表する）。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a）記入済み調査票：１年

b）調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c）当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

調査計画

1　調査の名称

国際航空旅客動態調査（通過・乗換旅客用）

（□特定一般統計調査　■その他の一般統計調査）

2　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3　調査対象の範囲

（1）地域的範囲（■全国　□その他）

（2）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

成田国際空港・関西国際空港・東京国際空港を経由する通過・乗換旅客（ただし、就学以前の幼児は除く）

4　報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

約 2,000 人（母集団の大きさ：約 80,000 人（令和元年度国際旅客動態調査の実績））

（ただし、令和５年度においては、約 3,900 人（母集団の大きさ：約 220,000 人（見込み））

（2）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出(□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用したトランジット旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプルサイズを定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプルサイズの設定について」を参照（ただし、令和５年度においては、別添３「令和５年度国際航空旅客動態調査目標サンプルサイズの算定」を参照)。

5　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項

旅行目的、旅行形態、乗り継ぎ経路（直前の国・都市・空港・便名、直後の国・都市・空

港・便名)、到着・出発便名、乗り継ぎ理由・乗り継ぎ空港選択理由、乗り継ぎ時間、往復での当該空港の利用状況、国籍・性別・年齢・職業、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（２）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）の内容について報告する（ただし令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月における内容についても報告する。）。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

６　報告を求めるために用いる方法

（１）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（２）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、日本人旅客については他計により、外国人旅客については自計により、それぞれ調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

７　報告を求める期間

（１）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（２）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）に行う（ただし令和５年度は、令和５年５月及び令和６年１月の国土交通省が定める日（１回２日～１週間程度）についても、調査を行う。）。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

８　集計事項

別添２「集計事項一覧」のとおり

９　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　□インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する（ただし令和５年度は、速報については令和６年 10 月末までに、確報については令和７年３月末までに公表する。）。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a）記入済み調査票：１年

b）調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c）当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

目標サンプルサイズの設定について

出国旅客アンケートの抽出率

アンケート調査は前回同様、一年間のうち8月（ピーク時）と11月（オフピーク時）の1週間ずつの計2週間を対象とする。この2週間の平均が年間の流動を表していると仮定しているため、年間値としての精度を確保するためには、各週の調査精度を確保することが必要である（※）。

そこで、サンプル抽出率を、週間の母数と相対誤差・信頼区間・カテゴリー数の関係から下式により空港別に設定する。

（※）ただし令和２年度は、中止とする。

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1-r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

ＲＳＤ：相対誤差
Ｋ　　：信頼区間の定数
　　（信頼度 95%のとき 1.96・信頼度 90%のとき 1.64）
ＺＫ　：カテゴリー数
ｒ　　：抽出率
Ｎ　　：母集団総数

ここで、上式の信頼度・相対誤差ＲＳＤ・カテゴリー数ＺＫを空港ごとに下の**表１**のように設定する。

表１　抽出率算定指標

空　　港	信頼度	相対誤差ＲＳＤ	カテゴリー数ＺＫ
成田・羽田	95%	0.20	目的２×国籍２×発地４×行先２＝32
関西・中部	95%	0.20	目的２×国籍２×発地３×行先２＝24
福　　岡	90%	0.20	目的２×国籍２×発地３×行先１＝12
そ　の　他	90%	0.20	目的１×国籍２×発地３×行先１＝６

抽出率算定式から必要サンプルサイズを試算する作業は、請負業者により行われる。

参考までに令和元年度調査においては、**表２**のように目標サンプルサイズを得ている。なお、地方空港のように週当たり便数の少ない空港で前記算定式を用いて抽出率ｒを算定すると、1便当たりの旅客に対する抽出率が60%近くになってしまう。しかし、もともと旅客の特性に偏りのある特定の1便に対してだけ抽出率を高く設定しても統計的に意味がない。そこで1便当たりのサンプルサイズの最高限度を定めて、それ以上のサンプルは採取しないこととする。

1便当たりのサンプルサイズの最高限度は、投入する調査員の数等から決まる調査の効率等を勘案して30サンプルとする。抽出率算定式を用いて算定されるサンプルサイズＦと1便当たりのサンプルサイズの最高限度より算定されるサンプルサイズＨとを比較して、小さい方の数を採用し、さらに日本人・外国人比率を考慮して最終サンプルサイズＫ及びＬを設定する。ただし、ここで設定した目標サンプルサイズが便数×30で決まっている場合はそのサンプルサイズを最低値とし、算定式より求められるサンプルサイズを目標とする。

表２　空港別目標サンプルサイズの算定（１週間当たり）（令和元年度調査時）

<ピーク時>

空港	A 注1 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ZK （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F B＊E （人／週）	G 注2 発便数 （便／週）	H G＊30 （人／週）	I 注3 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	J 注4 日本人 割　合 （%）	K 注5 日本人 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	L 注5 外国人 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	M 目標 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）
成田	16,085,789	309,342	1.96	32	1.0	2,949	1,823	54,690	2,949	45.0	1,330	1,620	2,950
関西	11,442,658	220,051	1.96	24	1.0	2,187	1,214	36,420	2,187	32.2	700	1,490	2,190
中部	3,049,142	58,637	1.96	24	3.6	2,129	441	13,230	2,129	52.4	1,120	1,010	2,130
羽田	9,028,543	173,626	1.96	32	1.7	2,927	883	26,490	2,927	54.2	1,590	1,340	2,930
新千歳	1,939,764	37,303	1.64	6	0.9	333	223	6,690	333	9.9	30	300	330
旭川	27,699	533	1.64	6	38.7	206	7	210	206	2.2	10	200	210
函館	88,359	1,699	1.64	6	16.5	281	12	360	281	3.5	10	270	280
青森	41,074	790	1.64	6	29.9	236	5	150	150	15.1	20	130	150
花巻	15,499	298	1.64	6	53.0	158	4	120	120	17.1	20	100	120
仙台	157,107	3,021	1.64	6	10.0	303	25	750	303	37.8	110	190	300
新潟	68,149	1,311	1.64	6	20.4	268	11	330	268	36.0	100	170	270
百里	84,376	1,623	1.64	6	17.2	278	9	270	270	23.5	60	210	270
富山	60,990	1,173	1.64	6	22.3	261	12	360	261	29.5	80	180	260
小松	121,275	2,332	1.64	6	12.6	294	15	450	294	29.9	90	200	290
静岡	144,879	2,786	1.64	6	10.8	300	25	750	300	22.4	70	230	300
美保	52,709	1,014	1.64	6	24.9	252	9	270	252	20.8	50	200	250
岡山	154,253	2,966	1.64	6	10.2	302	24	720	302	41.5	130	170	300
広島	173,704	3,340	1.64	6	9.1	305	28	840	305	51.3	160	150	310
高松	162,854	3,132	1.64	6	9.7	304	23	690	304	24.9	80	220	300
松山	51,459	990	1.64	6	25.4	251	7	210	210	32.2	70	140	210
福岡	3,496,997	67,250	1.64	12	1.1	732	393	11,790	732	30.1	220	510	730
北九州	179,992	3,461	1.64	6	8.9	306	36	1,080	306	15.8	50	260	310
長崎	34,291	659	1.64	6	33.8	223	5	150	150	19.9	30	120	150
佐賀	118,750	2,284	1.64	6	12.8	293	6	180	180	10.9	20	160	180
熊本	101,824	1,958	1.64	6	14.7	287	8	240	240	13.4	30	210	240
大分	68,704	1,321	1.64	6	20.3	268	11	330	268	10.2	30	240	270
宮崎	68,105	1,310	1.64	6	20.4	268	8	240	240	19.2	50	190	240
鹿児島	202,766	3,899	1.64	6	7.9	310	26	780	310	15.7	50	260	310
那覇	1,960,115	37,695	1.64	6	0.9	333	233	6,990	333	7.4	20	310	330
石垣	43,731	841	1.64	6	28.6	240	9	270	240	6.6	20	220	240
合計	49,225,557	946,645	－	－	1.8	17,783	5,535	166,050	17,349	39.3	6,350	11,000	17,350
												ｻﾝﾌﾟﾙ率	1.8

注１：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の合計値。（最新の1年間）
　　ピーク時：平成30年5月～平成31年4月　　オフピーク時：平成30年8月～令和元年7月
注２：現時点のダイヤから設定。
注３：ＦとＨとのうち小さいサンプル数により決定。
注４：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の日本人割合。
注５：10サンプル未満は切上げて10とし、その他は10未満を四捨五入する。

トランジット旅客アンケートの抽出率

出国旅客と同様の方法で抽出率を設定する。

トランジット旅客についても、抽出率算定式から必要サンプルサイズを試算する作業は、請負業者により行われる。

信頼度・相対誤差ＲＳＤは出国旅客と同様に95％・0.20を用いる（**表３**）。カテゴリー数については、成田空港では目的2×国籍2×行先2＝8、関西空港及び東京国際空港では目的2×国籍1×行先2＝4とする。この結果、目標サンプルサイズは**表４**のように得られている。

表３　トランジット旅客アンケート抽出率設定指標

空　　港	信頼度	相対誤差ＲＳＤ	カテゴリー数ＺＫ
成　　田	95％	0.20	目的２×国籍２×行先２＝８
関西・羽田	95％	0.20	目的２×国籍１×行先２＝４

表４　トランジット旅客アンケート目標サンプルサイズの算定
（１週間当たり）（令和元年度調査）

<ピーク時>

空港	注1 平成29年トランジット旅客数（片側）（人／年）	平均トランジット旅客数（人／週）	K（信頼度）	ZK（ｶﾃｺﾞﾘｰ）	抽出率（%）	注2 目標ｻﾝﾌﾟﾙ数（人／週）
成田	2,008,307	38,515	1.96	8	1.7	660
関西	100,148	1,921	1.96	4	13.0	250
羽田	164,762	3,160	1.96	4	8.4	260
合計	2,273,217	43,596	－	－	2.7	1,170
					ｻﾝﾌﾟﾙ率	2.7

注１：空港管理調書より。
（ピーク時調査時点では前年度の空港管理調書が掲載されていないため前々年度の旅客数で目標設定を行っている。）
注２：10サンプル未満四捨五入。
注３：中部空港はトランジット旅客数が激減したためトランジット旅客調査を行っていない。

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧　　別添２

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表(※)	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	居住地	○										○																
	性別		○																									
	年齢			○																								
	職業				○																							
	旅行目的					○																						
	業務目的旅客の出張頻度						○																					
	旅行形態							○																				
	アクセス交通手段								○																			
	代表アクセス交通手段									○																		
	最終アクセス交通手段										○																	
	国内線アクセス状況											○																
	自宅・自宅外出発												○															
	アクセス所要時間													○														
	空港選択理由														○													
	最初の訪問国															○												
	最終目的国																○											
	帰国時出発国																	○										
	出国後の経由地と経由の有無																		○									
	帰国時の経由地と経由の有無																			○								
	出入国空港の相違																				○							
	入国空港																					○						
	旅行日数																						○					
	年収																							○				
	座席クラス																								○			
	航空券の種類																									○		
	航空運賃																										○	
	マイレージ利用の有無																											○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）第 11 表の出国空港は、成田・関西・中部空港に限る。

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		第28表	第29表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		主な集計結果(※)				出国日本人集計結果																					
		第1表	第2表	第3表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表
分類事項	出国空港	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	渡航先（最初の訪問地）		○		○																						
	出発地（居住地）			○													○		○				○	○	○	○	
	経由地				○																						○
	性別					○																					
	年齢						○																				
	職業							○																			
	旅行目的								○																		
	旅行形態									○																	
	旅行日数										○																
	年収											○															
	座席クラス												○														
	航空券の種類													○													
	航空運賃														○												
	出国先														○	○		○	○	○							○
	マイレージ利用の有無															○											
	海外回遊パターン																			○							
	入国空港																				○						
	アクセス交通手段																					○					
	最終アクセス交通手段																					○					
	代表アクセス交通手段																					○					
	空港選択理由																									○	
	帰国時利用空港																										○
	帰国時出発地																										○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○
	国内線利用率																						○				
	アクセス所要時間																							○			
	前日宿泊率																								○		

（※）主な集計結果の第４表及び第５表は、外国人旅客及び通過・乗換旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		出国日本人集計結果	
		第23表	第24表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○
	国内線利用率		
	アクセス所要時間		
	前日宿泊率		

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧　　別添２

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表	第29表	第30表	第31表	第32表	第33表	第34表
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国籍	○																																
	性別		○																															
	年齢			○																														
	職業				○																													
	旅行目的					○																												
	旅行形態						○																											
	個人旅行のグループ人数							○																										
	国内訪問地								○		○																							
	国内最終訪問地									○																								
	宿泊日数										○																							
	滞在日数											○																						
	出入国空港の相違												○																					
	入国空港													○																				
	最初の出発国														○																			
	最終目的国															○																		
	入国前・出国後の立ち寄りの有無																○																	
	入国前の経由地と経由の有無																	○																
	出国後の経由地と経由の有無																		○															
	入国直前の訪問地																			○														
	出国直後の訪問地																				○													
	アクセス交通手段																					○												
	代表アクセス交通手段																						○											
	最終アクセス交通手段																							○										
	旅行日数																								○									
	訪問国数																									○								
	居住地																										○							
	日本居住者の居住地																											○						
	空港選択理由																												○					
	年収																													○				
	座席クラス																														○			
	航空券の種類																															○		
	航空運賃																																○	
	マイレージ利の有無																																	○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）第 28 表は、第 27 表の集計結果を構成比で表示したものであるため、本表からは除外した。

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		第35表	第36表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		主な集計結果						出国外国人集計結果																					
		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表
分類事項	出国空港	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	渡航先		○				○																						
	出発地			○																									
	国籍				○	○		○							○	○	○							○					
	訪問地					○																							
	経由地						○																						○
	性別								○																				
	年齢									○																			
	職業										○																		
	旅行目的											○																	
	旅行形態												○																
	個人旅行者のグループ人数													○															
	滞在日数														○														
	旅行日数															○													
	訪問国数																○												
	年収																	○											
	座席クラス																		○										
	航空券の種類																			○									
	航空運賃																				○								
	出国先																				○	○							
	マイレージ利用の有無																					○							
	入国直前地																						○						○
	出国直後地																						○						○
	入国空港																						○			○			○
	国内訪問地																							○	○				
	国内最終訪問地																							○					
	宿泊日数																								○				
	アクセス交通手段																										○		
	最終アクセス交通手段																										○		
	代表アクセス交通手段																										○		
	空港選択理由																											○	
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）経由地について、第６表は５区分、第 22 表は 20 区分で集計している。

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		出国外国人集計結果	
		第23表	第24表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

別添２

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表
分類事項	空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国籍	○																
	性別		○															
	年齢			○														
	職業				○													
	旅行目的					○												
	旅行形態						○											
	立寄り直前国							○		○	○							
	立寄り直後国								○	○		○						
	経由（トランジット）の有無										○	○						
	トランジット理由												○					
	空港選択理由													○				
	空港の往復利用・片道利用														○			
	乗継時間															○		
	PCR 等検査の実施の有無																○	
	PCR 等検査の実施場所																	○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

結果表番号 / 集計事項等		主な集計結果(※)			トランジット集計結果														
		第1表	第2表	第4表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表
分類事項	空港	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	渡航先		○																
	国籍			○	○														
	性別					○													
	年齢						○												
	職業							○											
	旅行目的								○										
	旅行形態									○									
	通過・乗換										○								
	乗換時間											○							
	トランジット理由												○						
	往復利用・片道利用													○					
	直前地														○		○		
	直後地															○	○		
	PCR 等検査の実施の有無																	○	
	PCR 等検査の実施場所																		○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）主な集計結果の第３表、第５表及び第６表は、日本人及び外国人旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

令和５年度　国際航空旅客動態調査　目標サンプルサイズの算定

1 出国日本人・外国人の目標サンプルサイズの算定

1.1 算定に用いる数値の設定

過年度での方法と令和 5 年度の方法を比較して整理する。

	過年度	令和 5 年度
1年間の出国者数	調査実施時点で入国管理局HPより得られる直近１年間の出国者数から下記の抽出率算定式を用いて目標サンプル数を計算。 〇ピーク(8 月)前年 5 月～当年 4 月 〇オフピーク(11 月)前年 8 月～当年 7 月	(1)既就航空港(成田・関西・中部・羽田・福岡) 調査実施時点で出入国在留管理庁 HP より得られる直近 1 年間の出国者数から下記の抽出率算定式を用いて目標サンプルサイズを計算。 なお、1 年間の出国者数のうち実績データがない部分は、令和 2 年 4 月から令和 4 年 10 月までの実績から直線回帰にて算出する。 〇追加調査(5 月)R4.2～R5.1 〇ピーク(8 月)R4.5～R5.4 〇オフピーク(11 月)R4.8～R5.7 〇追加調査(1 月)R4.10～R5.9 (2)新規就航空港(※) 新たに就航を再開した空港は直線回帰に用いるデータがないことから、令和元年の出国者数をもとに算出を行う。既に就航が再開している空港のうち、空港の規模が最も近い福岡空港での割合を用いることとする。 その際、コロナ後の福岡空港の実績は、就航再開からの立ち上がり期間として、令和 3 年 2 月から令和 4 年 9 月までを用いることとする。

※新千歳・仙台・新潟・百里・小松・静岡・岡山・広島・高松・松山・佐賀・熊本・那覇

なお、令和４年度中に就航を再開し、調査を実施した空港（新千歳・仙台・広島・高松・那覇）以外の新規就航空港（新潟・百里・小松・静岡・岡山・松山・佐賀・熊本）については、就航再開後間もないことから、令和５年４月下旬（予定）までに調査実施の承諾を得ることとする。その結果、承諾が得られない場合には、調査対象から除外することとする。

(1)既就航空港での1年間の出国者数の算定

１年間の出国者数（日本人・外国人含む）について、各空港の実績値（令和 2 年 4 月から令和 4 年 10 月まで）と推計値（算出に用いる令和 5 年 10 月まで）は以下のとおり。

	R2年度実績値											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 成田	21,563	15,203	19,994	28,791	38,234	38,167	41,591	45,031	51,646	48,524	31,459	41,865
2 関西	4,060	3,031	3,554	4,889	8,533	7,722	7,035	7,281	9,179	9,137	6,216	7,149
3 中部	25	0	349	607	597	731	1,124	1,176	1,650	921	1,127	957
4 羽田	8,440	5,082	6,870	15,136	21,673	17,663	16,195	15,488	22,141	27,044	13,660	18,559
21 福岡	139	69	69	473	599	463	661	768	1,146	833	866	752
総数	34,227	23,385	30,836	49,896	69,636	64,746	66,606	69,744	85,762	86,459	53,328	69,282

	R3年度(実績値)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 成田	51,613	34,290	39,371	52,028	74,618	54,541	55,701	57,147	64,376	63,070	48,555	73,475
2 関西	8,249	6,214	6,963	6,854	9,486	7,517	7,929	9,177	10,923	11,077	9,226	13,265
3 中部	1,108	1,444	1,077	1,512	1,815	1,408	1,833	2,379	2,904	2,829	3,137	4,805
4 羽田	22,814	19,876	24,912	33,814	54,106	36,504	29,009	31,023	30,212	38,111	23,304	37,023
21 福岡	751	669	771	576	720	774	932	1,119	1,074	1,337	1,676	2,053
対象空港計	84,535	62,493	73,094	94,784	140,745	100,744	95,404	100,845	109,489	116,424	85,898	130,621

	R4年度(推計値)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月推計	12月推計	1月推計	2月推計	3月推計
1 成田	120,305	119,063	156,551	240,917	290,576	246,922	336,174	*196,509*	*203,546*	*210,583*	*217,620*	*224,658*
2 関西	22,676	22,395	30,275	53,179	76,322	67,417	138,015	*51,827*	*53,867*	*55,907*	*57,946*	*59,986*
3 中部	9,092	8,025	10,557	18,829	23,585	17,480	22,955	*13,949*	*14,526*	*15,104*	*15,681*	*16,259*
4 羽田	71,062	71,743	96,427	148,244	180,444	168,516	211,927	*123,204*	*127,846*	*132,487*	*137,129*	*141,771*
21 福岡	4,143	4,275	6,090	14,287	21,023	17,757	52,625	*14,972*	*15,626*	*16,281*	*16,935*	*17,590*
対象空港計	227,278	225,501	299,900	475,456	591,950	518,092	761,696	*400,461*	*415,412*	*430,362*	*445,313*	*460,263*

	R5年度(推計値)						
	4月推計	5月推計	6月推計	7月推計	8月推計	9月推計	10月推計
1 成田	*231,695*	*238,732*	*245,769*	*252,806*	*259,843*	*266,880*	*273,918*
2 関西	*62,026*	*64,066*	*66,105*	*68,145*	*70,185*	*72,225*	*74,264*
3 中部	*16,836*	*17,413*	*17,991*	*18,568*	*19,146*	*19,723*	*20,300*
4 羽田	*146,413*	*151,054*	*155,696*	*160,338*	*164,980*	*169,621*	*174,263*
21 福岡	*18,244*	*18,899*	*19,553*	*20,208*	*20,862*	*21,517*	*22,171*
対象空港計	*475,214*	*490,164*	*505,115*	*520,065*	*535,016*	*549,966*	*564,917*

各調査月の年間出国者数は以下のとおりとなる。

	5月	8月	11月	1月
	R4.2～R5.1	R4.5～R5.4	R4.8～R5.7	R4.10～R5.9
1 成田	2,243,177	2,674,814	2,895,590	2,884,816
2 関西	594,371	729,163	821,630	820,300
3 中部	162,044	193,786	210,348	208,151
4 羽田	1,392,227	1,686,151	1,836,826	1,822,467
21 福岡	170,808	215,705	249,713	253,312
総数	4,562,627	5,499,620	6,014,107	5,989,047

(2)新規就航空港での1年間の出国者数の算定

新たに就航を再開した空港は直線回帰に用いるデータがないことから、令和元年の出国者数をもとに算出を行う。既に就航が再開している空港のうち、空港の規模が最も近い福岡空港での割合を用いることとする。

1）令和4年度中に就航を再開し、調査を実施した空港（新千歳・仙台・広島・高松・那覇）

新規就航空港での出国者数は、新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度の福岡空港の出国者数に対する、現在の福岡空港の出国者数の割合と同程度になると仮定し、当該空港の令和元年の出国者数に、当該調査月の福岡空港での出国者数割合を乗じて設定する。

当該月の福岡空港での出国者数割合（②）
＝調査当該月の福岡空港の１年間の出国者数／令和元年の福岡空港の出国者数

福岡空港　令和元年度の出国者数

福岡出国者（令和元年度）	3,190,230

調査当該月の福岡空港の1年間の出国者数

	5月	8月	11月	1月
	R4.2～R5.1	R4.5～R5.4	R4.8～R5.7	R4.10～R5.9
福岡出国者（調査時推計）	170,808	215,705	249,713	253,312

当該月の福岡空港での出国者数割合（②）

	5月	8月	11月	1月
福岡空港比率	5.354%	6.761%	7.827%	7.940%

令和元年の各空港の出国者数（①）に対して、当該月の福岡空港での出国者数割合（②）を乗じると以下のとおりとなる。

福岡空港比率を踏まえた各空港の1年間の出国者数

	出国者数（令和元年）（①）	各空港の1年間の出国者数（①×②）			
		5月	8月	11月	1月
新千歳	1,927,604	103,206	130,334	150,882	153,057
仙台	196,546	10,523	13,289	15,385	15,606
広島	169,326	9,066	11,449	13,254	13,445
高松	167,551	8,971	11,329	13,115	13,304
那覇	1,802,945	96,531	121,905	141,124	143,158

２）１）以外の新規就航空港（新潟・百里・小松・静岡・岡山・松山・佐賀・熊本）
新規就航空港での出国者数は、新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度の福岡空港の出国者数に対する、就航再開からの立ち上がり期間である【令和３年２月から令和４年９月まで】の福岡空港の出国者数の割合と同程度になると仮定し、当該空港の令和元年の出国者数に、当該調査月の福岡空港での出国者数割合を乗じて設定する。

当該月の福岡空港での出国者数割合（②）
＝就航再開からの立ち上がり期間（R3.2～R4.9）の福岡空港の１年間の出国者数／
令和元年の福岡空港の出国者数

福岡空港　令和元年度の出国者数

福岡出国者 （令和元年度）	3,190,230

就航再開からの立ち上がり期間の福岡空港の1年間の出国者数

	5月	8月	11月	1月
	R3.2 ～ R4.1	R3.5 ～ R4.4	R3.8 ～ R4.7	R3.10 ～ R4.9
福岡出国者 （調査時推計）	10,341	15,844	38,480	75,766

就航再開からの立ち上がり期間の福岡空港の出国者数割合（②）

	5月	8月	11月	1月
福岡空港比率	0.324%	0.497%	1.206%	2.375%

令和元年の各空港の出国者数（①）に対して、当該月の福岡空港での出国者数割合（②）を乗じると以下のとおりとなる。

福岡空港比率を踏まえた各空港の1年間の出国者数

	出国者数 （令和元年） （①）	各空港の1年間の出国者数（①×②）			
		5月	8月	11月	1月
新潟	67,884	220	337	819	1,612
百里	85,719	278	426	1,034	2,036
小松	119,154	386	592	1,437	2,830
静岡	162,185	526	805	1,956	3,852
岡山	150,871	489	749	1,820	3,583
松山	48,639	158	242	587	1,155
佐賀	102,095	331	507	1,231	2,425
熊本	86,231	280	428	1,040	2,048

1.2 目標値の算定

1.1 で設定した数値から目標サンプルサイズを算定する。目標サンプルサイズの算定方法は、下記の抽出率算定式を用いる。

抽出率算定式

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1-r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

ＲＳＤ：相対誤差、Ｋ：信頼区間の定数（信頼度 95%のとき 1.96・信頼度 90%のとき 1.64）
ＺＫ：カテゴリー数、ｒ：抽出率、Ｎ：母集団総数

信頼度・相対誤差ＲＳＤ・カテゴリー数ＺＫは、過年度と同様、空港ごとに下表のように設定した。

空港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田・羽田	95%	0.20	目的 2×国籍 2×発地 4×行先 2＝32
関西・中部	95%	0.20	目的 2×国籍 2×発地 3×行先 2＝24
福　　岡	90%	0.20	目的 2×国籍 2×発地 3×行先 1＝12
そ　の　他	90%	0.20	目的 1×国籍 2×発地 3×行先 1＝6

この設定方法により整理した調査各月の目標サンプルサイズ（報告数）は以下のとおり。

【令和５年５月】

空港	A 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ZK （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F B＊E 目標 ｻﾝﾌﾟﾙｻｲｽﾞ （人／週）
成田	2,243,177	43,138	1.96	32	6.5	2,790
関西	594,371	11,430	1.96	24	16.2	1,860
中部	162,044	3,116	1.96	24	41.5	1,300
羽田	1,392,227	26,774	1.96	32	10.0	2,680
新千歳	103,206	1,985	1.64	6	14.5	290
仙台	10,523	202	1.64	6	62.4	130
新潟	220	4	1.64	6	98.8	20
百里	278	5	1.64	6	98.4	20
小松	386	7	1.64	6	97.8	20
静岡	526	10	1.64	6	97.1	20
岡山	489	9	1.64	6	97.3	20
広島	9,066	174	1.64	6	65.9	120
高松	8,971	173	1.64	6	66.1	120
松山	158	3	1.64	6	99.1	20
福岡	170,808	3,285	1.64	12	18.4	610
佐賀	331	6	1.64	6	98.1	20
熊本	280	5	1.64	6	98.4	20
那覇	96,531	1,856	1.64	6	15.3	290

【令和５年８月】

空港	A 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ZK （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F B＊E 目標 ｻﾝﾌﾟﾙｻｲｽﾞ （人／週）
成田	2,674,814	51,439	1.96	32	5.5	2,820
関西	729,163	14,022	1.96	24	13.6	1,910
中部	193,786	3,727	1.96	24	37.2	1,390
羽田	1,686,151	32,426	1.96	32	8.4	2,730
新千歳	130,334	2,506	1.64	6	11.8	300
仙台	13,289	256	1.64	6	56.8	150
新潟	337	6	1.64	6	98.1	20
百里	426	8	1.64	6	97.6	20
小松	592	11	1.64	6	96.7	20
静岡	805	15	1.64	6	95.6	20
岡山	749	14	1.64	6	95.9	20
広島	11,449	220	1.64	6	60.4	140
高松	11,329	218	1.64	6	60.7	140
松山	242	5	1.64	6	98.6	20
福岡	215,705	4,148	1.64	12	15.1	630
佐賀	507	10	1.64	6	97.2	20
熊本	428	8	1.64	6	97.6	20
那覇	121,905	2,344	1.64	6	12.5	300

【令和 5 年 11 月】

空港	A 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ZK （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F B＊E 目標 ｻﾝﾌﾟﾙｻｲｽﾞ （人／週）
成田	2,895,590	55,684	1.96	32	5.1	2,830
関西	821,630	15,801	1.96	24	12.3	1,940
中部	210,348	4,045	1.96	24	35.3	1,430
羽田	1,836,826	35,324	1.96	32	7.8	2,750
新千歳	150,882	2,902	1.64	6	10.4	310
仙台	15,385	296	1.64	6	53.2	160
新潟	819	16	1.64	6	95.5	20
百里	1,034	20	1.64	6	94.4	20
小松	1,437	28	1.64	6	92.4	30
静岡	1,956	38	1.64	6	89.9	40
岡山	1,820	35	1.64	6	90.6	40
広島	13,254	255	1.64	6	56.9	150
高松	13,115	252	1.64	6	57.1	150
松山	587	11	1.64	6	96.8	20
福岡	249,713	4,802	1.64	12	13.3	650
佐賀	1,231	24	1.64	6	93.4	30
熊本	1,040	20	1.64	6	94.4	20
那覇	141,124	2,714	1.64	6	11.0	300

【令和 6 年 1 月】

空港	A 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ZK （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F B＊E 目標 ｻﾝﾌﾟﾙｻｲｽﾞ （人／週）
成田	2,884,816	55,477	1.96	32	5.1	2,830
関西	820,300	15,775	1.96	24	12.3	1,940
中部	208,151	4,003	1.96	24	35.6	1,430
羽田	1,822,467	35,047	1.96	32	7.8	2,750
新千歳	153,057	2,943	1.64	6	10.3	310
仙台	15,606	300	1.64	6	52.8	160
新潟	1,612	31	1.64	6	91.6	30
百里	2,036	39	1.64	6	89.6	40
小松	2,830	54	1.64	6	86.1	50
静岡	3,852	74	1.64	6	81.9	70
岡山	3,583	69	1.64	6	83.0	60
広島	13,445	259	1.64	6	56.5	150
高松	13,304	256	1.64	6	56.8	150
松山	1,155	22	1.64	6	93.8	30
福岡	253,312	4,871	1.64	12	13.2	650
佐賀	2,425	47	1.64	6	87.8	50
熊本	2,048	39	1.64	6	89.5	40
那覇	143,158	2,753	1.64	6	10.9	300

なお、日本人、外国人それぞれの目標サンプルサイズ（報告数）は以下のとおり設定する。

	過年度	令和５年度
日本人割合	調査実施時点で入国管理局 HP より得られる直近１年間の出国者数における日本人割合	①既就航空港（成田・関西・中部・羽田・福岡） 調査実施時点で出入国在留管理庁 HP より得られる直近 1 年間の日本人・外国人の出国者数の割合より算出する。 なお、1 年間の出国者数のうち実績データがない部分は、令和 2 年 4 月から令和 4 年 10 月までの実績から直線回帰にて算出する。 ○追加調査（5 月）R4.2～R5.1 ○ピーク（8 月）R4.5～R5.4 ○オフピーク（11 月）R4.8～R5.7 ○追加調査（1 月）R4.10～R5.9 ②新規就航空港（※） 新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度の出国者数における日本人・外国人の割合を用いる。 ・設定値のように福岡空港での直近1年間の出国者数における割合を用いることも考えられるが、新型コロナウイルス感染拡大前の新規就航空港と福岡空港の日本人・外国人割合は同様の傾向にないため、それぞれの空港での割合を用いる。 なお、令和 4 年度中に就航を再開している新千歳空港・那覇空港においても、新型コロナウイルス感染拡大前の各空港の日外比率に近い状況である。

※新千歳・仙台・新潟・百里・小松・静岡・岡山・広島・高松・松山・佐賀・熊本・那覇

各調査月の日本人割合の設定値及び日本人・外国人の目標サンプルサイズ（報告数）は以下のとおり。令和 5 年度における 4 回の調査での日本人の目標サンプルサイズ（報告数）の合計は 20,290 人、外国人の目標サンプルサイズ（報告数）の合計は 22,660 人である。

【令和５年５月】

	日本人割合	目標数		
		日本人	外国人	
成田	55%	1,530	1,260	2,790
関西	47%	870	990	1,860
中部	44%	570	730	1,300
羽田	69%	1,840	840	2,680
新千歳	11%	30	260	290
仙台	36%	50	80	130
新潟	36%	10	10	20
百里	23%	10	10	20
小松	30%	10	10	20
静岡	24%	10	10	20
岡山	40%	10	10	20
広島	53%	60	60	120
高松	26%	30	90	120
松山	40%	10	10	20
福岡	35%	210	400	610
佐賀	13%	10	10	20
熊本	13%	10	10	20
那覇	9%	20	270	290
合計		5,290	5,060	10,350

【令和５年８月】

	日本人割合	目標数		
		日本人	外国人	
成田	53%	1,490	1,330	2,820
関西	44%	850	1,060	1,910
中部	43%	590	800	1,390
羽田	65%	1,790	940	2,730
新千歳	11%	30	270	300
仙台	36%	50	100	150
新潟	36%	10	10	20
百里	23%	10	10	20
小松	30%	10	10	20
静岡	24%	10	10	20
岡山	40%	10	10	20
広島	53%	70	70	140
高松	26%	40	100	140
松山	40%	10	10	20
福岡	33%	210	420	630
佐賀	13%	10	10	20
熊本	13%	10	10	20
那覇	9%	30	270	300
合計		5,230	5,440	10,670

【令和 5 年 11 月】

	日本人割合	目標数		
		日本人	外国人	
成田	49%	1,380	1,450	2,830
関西	39%	760	1,180	1,940
中部	39%	560	870	1,430
羽田	60%	1,650	1,100	2,750
新千歳	11%	30	280	310
仙台	36%	60	100	160
新潟	36%	10	10	20
百里	23%	10	10	20
小松	30%	10	20	30
静岡	24%	10	30	40
岡山	40%	20	20	40
広島	53%	80	70	150
高松	26%	40	110	150
松山	40%	10	10	20
福岡	28%	180	470	650
佐賀	13%	10	20	30
熊本	13%	10	10	20
那覇	9%	30	270	300
合計		4,860	6,030	10,890

【令和 6 年 1 月】

	日本人割合	目標数		
		日本人	外国人	
成田	49%	1,380	1,450	2,830
関西	39%	760	1,180	1,940
中部	40%	570	860	1,430
羽田	61%	1,670	1,080	2,750
新千歳	11%	30	280	310
仙台	36%	60	100	160
新潟	36%	10	20	30
百里	23%	10	30	40
小松	30%	20	30	50
静岡	24%	20	50	70
岡山	40%	20	40	60
広島	53%	80	70	150
高松	26%	40	110	150
松山	40%	10	20	30
福岡	28%	180	470	650
佐賀	13%	10	40	50
熊本	13%	10	30	40
那覇	9%	30	270	300
合計		4,910	6,130	11,040

1.3 母集団の算定

1）既就航空港での母集団の算定

1.1 で示した 1 年間の出国者数（日本人・外国人含む：再掲）について、各調査月の推計出国者数から母集団を整理する。なお、現時点（令和 4 年 12 月 15 日）では各調査時の母集団が把握できないことから、母集団の算出に当たって推計値（令和 2 年 4 月～令和 4 年 10 月の実績値より直線回帰）を用いる。

	R2年度実績値											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 成田	21,563	15,203	19,994	28,791	38,234	38,167	41,591	45,031	51,646	48,524	31,459	41,865
2 関西	4,060	3,031	3,554	4,889	8,533	7,722	7,035	7,281	9,179	9,137	6,216	7,149
3 中部	25	0	349	607	597	731	1,124	1,176	1,650	921	1,127	957
4 羽田	8,440	5,082	6,870	15,136	21,673	17,663	16,195	15,488	22,141	27,044	13,660	18,559
21 福岡	139	69	69	473	599	463	661	768	1,146	833	866	752
総数	34,227	23,385	30,836	49,896	69,636	64,746	66,606	69,744	85,762	86,459	53,328	69,282

	R3年度（実績値）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 成田	51,613	34,290	39,371	52,028	74,618	54,541	55,701	57,147	64,376	63,070	48,555	73,475
2 関西	8,249	6,214	6,963	6,854	9,486	7,517	7,929	9,177	10,923	11,077	9,226	13,265
3 中部	1,108	1,444	1,077	1,512	1,815	1,408	1,833	2,379	2,904	2,829	3,137	4,805
4 羽田	22,814	19,876	24,912	33,814	54,106	36,504	29,009	31,023	30,212	38,111	23,304	37,023
21 福岡	751	669	771	576	720	774	932	1,119	1,074	1,337	1,676	2,053
対象空港計	84,535	62,493	73,094	94,784	140,745	100,744	95,404	100,845	109,489	116,424	85,898	130,621

	R4年度（推計値）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月推計	12月推計	1月推計	2月推計	3月推計
1 成田	120,305	119,063	156,551	240,917	290,576	246,922	336,174	*196,509*	*203,546*	*210,583*	*217,620*	*224,658*
2 関西	22,676	22,395	30,275	53,179	76,322	67,417	138,015	*51,827*	*53,867*	*55,907*	*57,946*	*59,986*
3 中部	9,092	8,025	10,557	18,829	23,585	17,480	22,955	*13,949*	*14,526*	*15,104*	*15,681*	*16,259*
4 羽田	71,062	71,743	96,427	148,244	180,444	168,516	211,927	*123,204*	*127,846*	*132,487*	*137,129*	*141,771*
21 福岡	4,143	4,275	6,090	14,287	21,023	17,757	52,625	*14,972*	*15,626*	*16,281*	*16,935*	*17,590*
対象空港計	227,278	225,501	299,900	475,456	591,950	518,092	761,696	*400,461*	*415,412*	*430,362*	*445,313*	*460,263*

	R5年度（推計値）											
	4月推計	5月推計	6月推計	7月推計	8月推計	9月推計	10月推計	11月推計	12月推計	1月推計	2月推計	3月推計
1 成田	*231,695*	*238,732*	*245,769*	*252,806*	*259,843*	*266,880*	*273,918*	*280,955*	*287,992*	*295,029*	*302,066*	*309,103*
2 関西	*62,026*	*64,066*	*66,105*	*68,145*	*70,185*	*72,225*	*74,264*	*76,304*	*78,344*	*80,383*	*82,423*	*84,463*
3 中部	*16,836*	*17,413*	*17,991*	*18,568*	*19,146*	*19,723*	*20,300*	*20,878*	*21,455*	*22,032*	*22,610*	*23,187*
4 羽田	*146,413*	*151,054*	*155,696*	*160,338*	*164,980*	*169,621*	*174,263*	*178,905*	*183,547*	*188,188*	*192,830*	*197,472*
21 福岡	*18,244*	*18,899*	*19,553*	*20,208*	*20,862*	*21,517*	*22,171*	*22,826*	*23,480*	*24,135*	*24,789*	*25,444*
対象空港計	*475,214*	*490,164*	*505,115*	*520,065*	*535,016*	*549,966*	*564,917*	*579,867*	*594,818*	*609,768*	*624,719*	*639,669*

2）新規就航空港での母集団の算定

新規就航空港について、これまでの出国者数実績がなく推計による算出ができないことから、1.1 算定に用いる数値の設定にて求めた 1 年間の出国者数を 12 ヶ月で区分することにより月間値を算定し設定する。

	5月	8月	11月	1月
新千歳	8,600	10,861	12,573	12,755
仙台	877	1,107	1,282	1,301
新潟	18	28	68	134
百里	23	35	86	170
小松	32	49	120	236
静岡	44	67	163	321
岡山	41	62	152	299
広島	755	954	1,104	1,120
高松	748	944	1,093	1,109
松山	13	20	49	96
佐賀	28	42	103	202
熊本	23	36	87	171
那覇	8,044	10,159	11,760	11,930

各調査時点の出国者数から週間値を算出する（各月の出国者数÷月日数（31 又は 30）×7 日）。その後、日本人比率の設定値を基に母集団を算出する。

令和 5 年度における 4 回の調査での日本人の母集団は 268,090 人、外国人の母集団は 259,664 人である。

【令和 5 年 5 月（推計値）】

		5月月間値	週間値			日本人
		（人/月）	（人/週）	日本人	外国人	比率
1	成田	238,732	53,907	29,481	24,426	55%
2	関西	64,066	14,466	6,771	7,695	47%
3	中部	17,413	3,932	1,727	2,205	44%
4	羽田	151,054	34,109	23,406	10,703	69%
5	新千歳	8,600	1,942	208	1,734	11%
10	仙台	877	198	71	127	36%
11	新潟	18	4	1	3	36%
12	百里	23	5	1	4	23%
14	小松	32	7	2	5	30%
15	静岡	44	10	2	8	24%
17	岡山	41	9	4	6	40%
18	広島	755	171	90	81	53%
19	高松	748	169	43	126	26%
20	松山	13	3	1	2	40%
21	福岡	18,899	4,267	1,493	2,775	35%
24	佐賀	28	6	1	5	13%
25	熊本	23	5	1	5	13%
29	那覇	8,044	1,816	155	1,662	9%
	合計	509,411	115,028	63,457	51,571	

【令和 5 年 8 月（推計値）】

		8月月間値	週間値			日本人
		（人/月）	（人/週）	日本人	外国人	比率
1	成田	259,843	58,674	30,924	27,750	53%
2	関西	70,185	15,848	7,016	8,832	44%
3	中部	19,146	4,323	1,843	2,480	43%
4	羽田	164,980	37,253	24,390	12,864	65%
5	新千歳	10,861	2,453	262	2,190	11%
10	仙台	1,107	250	90	160	36%
11	新潟	28	6	2	4	36%
12	百里	35	8	2	6	23%
14	小松	49	11	3	8	30%
15	静岡	67	15	4	12	24%
17	岡山	62	14	6	9	40%
18	広島	954	215	113	102	53%
19	高松	944	213	54	159	26%
20	松山	20	5	2	3	40%
21	福岡	20,862	4,711	1,537	3,174	33%
24	佐賀	42	10	1	8	13%
25	熊本	36	8	1	7	13%
29	那覇	10,159	2,294	196	2,098	9%
	合計	559,382	126,312	66,446	59,866	

【令和 5 年 11 月（推計値）】

		11月月間値	週間値			日本人
		（人/月）	（人/週）	日本人	外国人	比率
1	成田	280,955	65,556	31,917	33,639	49%
2	関西	76,304	17,804	6,995	10,810	39%
3	中部	20,878	4,871	1,913	2,959	39%
4	羽田	178,905	41,744	25,088	16,656	60%
5	新千歳	12,573	2,934	314	2,620	11%
10	仙台	1,282	299	107	192	36%
11	新潟	68	16	6	10	36%
12	百里	86	20	5	15	23%
14	小松	120	28	8	19	30%
15	静岡	163	38	9	29	24%
17	岡山	152	35	14	21	40%
18	広島	1,104	258	135	122	53%
19	高松	1,093	255	65	190	26%
20	松山	49	11	5	7	40%
21	福岡	22,826	5,326	1,501	3,825	28%
24	佐賀	103	24	3	21	13%
25	熊本	87	20	3	18	13%
29	那覇	11,760	2,744	234	2,510	9%
	合計	608,507	141,985	68,321	73,664	

【令和 6 年 1 月（推計値）】

		1月月間値	週間値			日本人
		（人/月）	（人/週）	日本人	外国人	比率
1	成田	295,029	66,619	32,556	34,064	49%
2	関西	80,383	18,151	7,143	11,009	39%
3	中部	22,032	4,975	1,974	3,001	40%
4	羽田	188,188	42,494	25,740	16,754	61%
5	新千歳	12,755	2,880	308	2,572	11%
10	仙台	1,301	294	105	188	36%
11	新潟	134	30	11	19	36%
12	百里	170	38	9	29	23%
14	小松	236	53	16	37	30%
15	静岡	321	72	17	55	24%
17	岡山	299	67	27	41	40%
18	広島	1,120	253	133	120	53%
19	高松	1,109	250	64	186	26%
20	松山	96	22	9	13	40%
21	福岡	24,135	5,450	1,514	3,936	28%
24	佐賀	202	46	6	40	13%
25	熊本	171	39	5	34	13%
29	那覇	11,930	2,694	230	2,464	9%
	合計	639,611	144,428	69,866	74,563	

2 トランジット旅客の目標値の設定

2.1 算定に用いる数値の設定

過年度での方法と令和 5 年度の方法を比較して整理する。

	過年度	令和 5 年度
1 年間のトランジット旅客数	空港管理状況調書での直近1年間のトランジット旅客数 ピーク(8 月) :前々年の暦年でのトランジット旅客数 オフピーク(11 月) :前年の暦年でのトランジット旅客数	空港管理状況調書での直近 1 年間の年度単位のトランジット旅客数 (R4.4～R5.3) ただし各空港一部期間の実績が不明であることから、その期間は直線回帰による推計値を用いる。

1 年間のトランジット旅客数について、各空港の実績値及び推計値は以下のとおり。

	R4年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成田	109,102	144,525	173,240	187,547	189,421	162,317	*142,002*	*147,493*	*152,984*	*158,475*	*163,966*	*169,457*
関西	14	41	66	169	142	*268*	*269*	*271*	*272*	*274*	*275*	*276*
羽田	15,146	20,273	29,469	39,817	34,364	32,266	33,855	*26,628*	*27,640*	*28,653*	*29,665*	*30,678*

R4年度合計
1,900,530
2,337
348,454

※斜体は推計値

2.2 目標値の算定

設定した数値から目標サンプルサイズを設定する。目標サンプルサイズの設定方法は例年と同様とする。なお、P.1 に記載する抽出率算定式を用いる。

信頼度・相対誤差ＲＳＤ・カテゴリー数ＺＫは、過年度と同様、空港ごとに下表のように設定した。

図表 2-1　抽出率算定指標

空港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田	95%	0.20	目的 2×国籍 2×行先 2＝8
関西・羽田	95%	0.20	目的 2×国籍 1×行先 2＝4

算定した目標値は以下のとおり。なお、各調査時それぞれの目標サンプルサイズ算出の基となる年間実績が同一であることから、各調査月の目標サンプルサイズは同数となる。

令和 5 年度における 4 回の調査でのトランジットの目標サンプルサイズ（報告数）の合計は 3,920 人である。

【令和 5 年 5 月･8 月･11 月･令和 6 年 1 月】

空港	トランジット旅客数(片側)（人／年）	平均トランジット旅客数（人／週）	K（信頼度）	ZK（カテゴリー）	抽出率（%）	目標サンプルサイズ（人／週）
成田	1,900,530	36,449	1.96	8	1.8	660
関西	2,337	45	1.96	4	86.5	40
羽田	348,454	6,683	1.96	4	4.1	280
合計	2,251,321	43,176	―	―	2.3	980

2.3 母集団の算定

調査各月の出国者数推計値から母集団を整理する。

なお、トランジットでの出国者数実績は、令和 2 年 4 月からデータ収集可能な期間までの出国者数をもとに推計を行う。

令和 5 年度における 4 回の調査でのトランジットの母集団の合計は 219,639 人である。

	R2年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成田	11,005	12,026	17,127	20,915	22,364	17,192	17,735	16,804	19,214	16,780	12,810	14,415
関西	3	209	268	499	336	73	37	46	13	30	6	93
羽田	2,323	2,023	2,220	3,474	3,360	3,327	3,339	2,389	2,729	3,086	2,385	2,804

	R3年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成田	16,667	24,743	31,447	36,523	47,117	34,418	32,980	46,031	71,483	65,535	54,711	80,489
関西	172	469	848	798	293	274	568	545	690	275	153	27
羽田	4,859	5,800	7,067	4,738	7,079	4,644	3,957	5,714	12,084	11,253	7,350	10,052

	R4年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成田	109,102	144,525	173,240	187,547	189,421	162,317	*142,002*	*147,493*	*152,984*	*158,475*	*163,966*	*169,457*
関西	14	41	66	169	142	*268*	*269*	*271*	*272*	*274*	*275*	*276*
羽田	15,146	20,273	29,469	39,817	34,364	32,266	33,855	*26,628*	*27,640*	*28,653*	*29,665*	*30,678*

	R5年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成田	*174,949*	*180,440*	*185,931*	*191,422*	*196,913*	*202,404*	*207,895*	*213,386*	*218,877*	*224,369*	*229,860*	*235,351*
関西	*278*	*279*	*281*	*282*	*283*	*285*	*286*	*288*	*289*	*290*	*292*	*293*
羽田	*31,690*	*32,703*	*33,715*	*34,728*	*35,741*	*36,753*	*37,766*	*38,778*	*39,791*	*40,803*	*41,816*	*42,828*

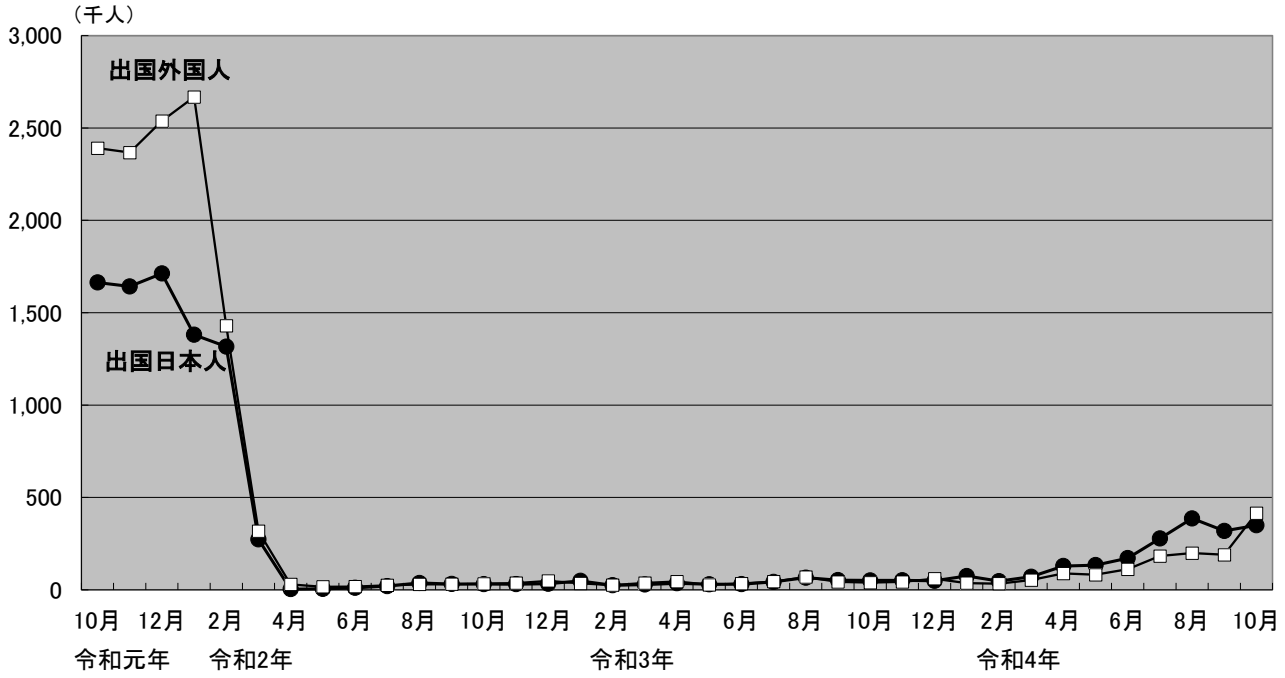
※斜体は推計値

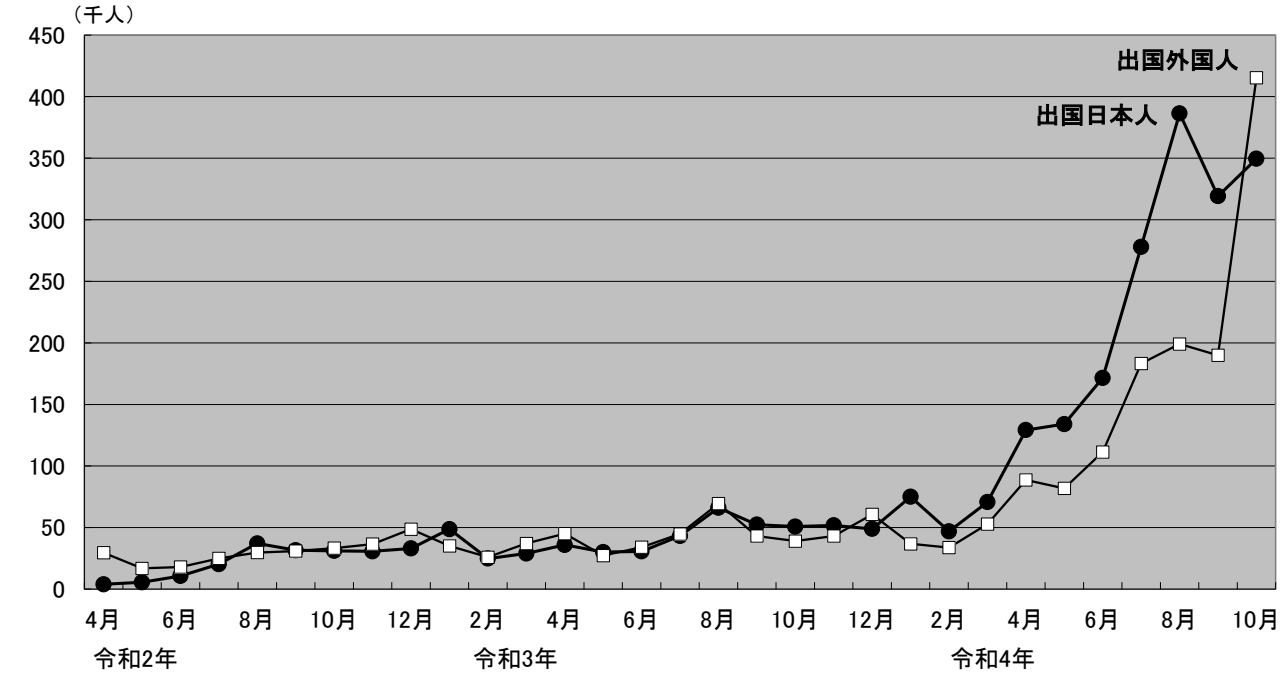
各調査月の母集団の推計結果は以下のとおり。

		5月 週間（人/週）	8月 週間（人/週）	11月 週間（人/週）	1月 週間（人/週）	合計
1	成田	40,744	44,464	49,790	50,664	185,663
2	関西	63	64	67	66	260
4	羽田	7,385	8,070	9,048	9,214	33,717
	合計	48,192	52,599	58,905	59,943	219,639

別紙

月別の出国者数の比較





国際航空旅客動態調査　過去に実施した調査の回収率（平成 27 年度～令和３年度）

年度	回収標本数(A)			配布標本数(B)	回収率(A/B)
	８月	11 月	合計		
平成 27 年度	18,215	18,167	36,382	36,382	100
平成 28 年度	18,506	17,984	36,490	36,490	100
平成 29 年度	18,183	18,197	36,380	36,380	100
平成 30 年度	19,146	19,066	38,212	38,212	100
令和元年度	19,689	19,029	38,718	38,718	100
令和２年度	調査中止				
令和３年度	215	5,750	5,965	5,965	100

※A 欄の回収標本数については有効回答数を示す

※令和３年度について、８月調査は中部空港、11 月調査は成田、関西、中部、羽田、福岡の５空港